

平成 25 年 12 月 12 日

歩道清掃車の改良機完成に関する公開試験を実施します。**～火山灰の効率的除去に向けて～**

近年、桜島の噴火回数の増加による異常降灰が続く中、国土交通省では道路や歩道の交通機能確保を目的として、路面清掃車や歩道清掃車による降灰除去を実施しているところです。

一方、歩道清掃車による降灰除去作業においては、作業時の粉塵発生や、掃き残しがあるなど、機能向上が求められているところであり、九州地方整備局では平成 24 年度より歩道清掃車の改良に取り組んできたところです。

今般、歩道清掃車の粉塵抑制及び清掃能力の向上を目的とした改良機が完成しましたので下記日時で公開試験を行います。

記

1. 日 時 平成 25 年 12 月 17 日（火） 14 時 00 分～15 時 00 分
※ 雨天時は順延になります（予備日 平成 25 年 12 月 18 日（水））。
2. 場 所 鹿児島県鹿児島市黒神（国道 220 号及び県道 26 号合流点付近）
※ 詳細は別紙をご確認ください。
3. 内 容 (1) 試験概要説明
(2) 改良機及び従来機による実走行試験
(3) 質疑応答

問い合わせ先

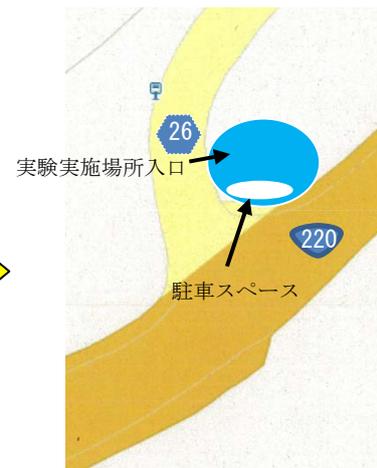
九州地方整備局 大隅河川国道事務所 TEL：0994-65-2541（代表）

河川管理課長 ばん かずみ 伴 和美（内線 331）

九州地方整備局 九州技術事務所 TEL：0942-32-8245（代表）

技術副所長 あんどう やすのぶ 安藤 泰宣（内線 205）

●実験実施場所



●歩道清掃車作業状況（現状）



歩道清掃車改良機概要(参考資料その1)

歩道清掃車改良機



改良①：散水装置の装着

- ・ 掻き寄せ用のブラシへ散水を行い、粉塵巻上を防止
- ・ 水タンク容量：30L



改良②：防塵カバーの装着

- ・ 掻き寄せ用のブラシ部からの粉塵巻上防止を目的としたゴム製カバーを装着



改良③：メインブラシ形状改良

- ・ ブラシ径の改善
Φ0.6mm → Φ1.0mm
- ・ ブラシ配列数の増加
2列 → 3列



※このほか降灰貯蔵槽への掻揚装置の機能アップを行い、降灰回収効率の向上を図っている。

改良効果①

メインブラシ等の形状の改良により、掃き残しが大幅に減少



掃き残し減少



改良効果②

散水装置、防塵カバーの装着により、従来発生していた粉塵が抑制



粉塵発生抑制

